

令和6年産大麦情報第3号

令和6年2月15日
J A 松 任
白山石川営農推進協議会

生育状況

生育は順調で概ね目標茎数を確保しています。(2/13 調査時点)

生育不足(茎数 600 本/m²以下)のほ場は、消雪期追肥を実施しましょう。

ただし、**赤枠**で囲んだ地域は、生育が早く茎立しているため、追肥は不要です。

(消雪期追肥の詳細は裏面へ)

地区名	播種日	茎数 (本/m ²)	地区名	播種日	茎数 (本/m ²)	地区名	播種日	茎数 (本/m ²)
福増	10/中	568	北島	10/中	770	乙丸	-	644
宮永	10/中	620	石立	10/中	767	安吉	10/中	741
倉部	10/中	582	松本	10/中	890	長島	10/中	730
徳光	9/下	651	上柏野	10/中	912	内方新保	10/中	646
村井新	10/中	626	出合島	10/上	653	寄新保	10/中	539
相川	10/中	759	上安田	10/中	635	島田	10/中	672
竹松	10/中	561	源兵島	10/中	705	上島田	-	672
小川	10/上	538	村井	10/上	677	吉田	10/中	617
平木	11/上	344	番匠	10/上	537	中ノ郷	10/上	703
黒瀬	10/中	871	横江	11/上	495			
上小川	10/中	463	平松	10/中	626	平均		652

※あくまで代表ほ場の調査結果です。

各ほ場の状況に合わせた栽培管理を実施しましょう。

今後の管理について

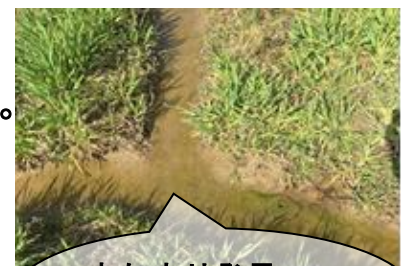
1. 排水の徹底

停滞水は、湿害(生育の遅れや枯死)につながります。

定期的に点検を行い、補修作業(連結等)や

停滞水排除を実施しましょう!

特に融雪後は、しっかりと点検しましょう!



水たまり発見!
→排水を促す!

2. 雑草対策

雑草の多いほ場は除草剤を散布しましょう。

ほ場に発生している雑草の種類に応じて適切な薬剤を選びましょう。

雑草の葉齢を確認して、遅れないよう散布しましょう。

薬剤名	薬剤使用量 /10a	散布液量 (希釈液量)	使用時期	対象雑草	使用回数
ハーモニー DF	5~10g/10a	100L/10a	は種後~ 節間伸長前 (麦の茎が立つ前まで)	一年生広葉雑草 ※スズメノテッポウ (5葉期まで)	1回 のみ

※上記薬剤のスズメノカタビラへの効果は低いです。

裏面もご覧下さい →

3. 追肥の施用

①消雪期追肥 生育が順調なため、ほとんどのほ場で追肥は必要ありません。

生育が早く、既に茎立しているほ場でも追肥は必要ありません。

茎数不足(600本/m²以下)の場合や、

茎数を確保していても下葉の枯れ上がりが激しい場合は追肥しましょう。

施用条件	施用時期	肥料名	施用量
生育量が少ない場合	消雪後～ 2月末	NK17号	6～12kg/10a (窒素成分1～2kg) ※生育量が極端に少ない場合は12kg
		硫安	5～10kg/10a (窒素成分1～2kg) ※生育量が極端に少ない場合は10kg
下葉の枯れ上がりが 激しい場合		NK17号	6kg/10a (窒素成分1kg)
		硫安	5kg/10a (窒素成分1kg)

※追肥判断に迷った際は、JA・農林総合事務所までご相談ください。

②止葉展開期追肥 施肥の目的は、細麦防止と充実向上です。

施用時期(目安)	肥料名	施用量
3月下旬～4月上旬頃 (出穂10日前)	NK17号	6～12kg/10a (窒素成分1～2kg)
	硫安	5～10kg/10a (窒素成分1～2kg)

※施用時期の遅れや過剰施肥は、**硬質粒**が増加し、品質低下を招きます。

※施肥時期は今後の天候で変わる可能性があります。

止葉展開期追肥の詳細は次号(3月中旬頃発行予定)でお知らせします！

今後の1か月(2/10～3/9)の予報(2/8 新潟地方气象台発表)

平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。

○平均気温: 高い

○降水量: 平年並

○日照時間: 平年並

○降雪量: 少ない